

貸借対照表

第10期 平成31年 3月31日 現在

株式会社パワー・アンド・IT

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
流動資産	152,427	流動負債	2,245,825
現金及び預金	71,388	短期借入金	2,200,000
売掛金	70,789	未払金	453
貯蔵品	10,114	未払費用	22,619
前払費用	135	未払法人税等	14,439
その他	0	預り金	343
		その他	7,969
固定資産	2,915,126		
有形固定資産	2,895,412		
建物	1,406,196	負 債 合 計	2,245,825
建物附属設備	1,377,398	(純 資 産 の 部)	
構築物	38,778	株主資本	821,729
車両及び運搬具	0	資本金	495,000
器具及び備品	73,038	資本剰余金	495,000
無形固定資産	4,889	資本準備金	495,000
商標権	284	利益剰余金	△168,270
電気通信施設利用権	2,218	その他利益剰余金	△168,270
電気供給施設利用権	2,386	繰越利益剰余金	△168,270
投資その他の資産	14,825		
繰延税金資産	14,825	純 資 産 合 計	821,729
資 産 合 計	3,067,554	負 債 ・ 純 資 産 合 計	3,067,554

個別注記表

自 平成30年 4月 1日

至 平成31年 3月31日

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産…………… 最終仕入原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産…………… 定額法によっている。

(3) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理……… 消費税等の会計処理は、税抜方式によっている。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を当事業年度の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の区分に表示している。

2. 株主資本等変動計算書に関する注記

当事業年度の末日における発行済株式の数	普通株式	19,800株
---------------------	------	---------

3. その他の注記

記載金額は、千円未満を切り捨てて表示している。